

平成26年度 指定管理者制度モニタリング結果報告書

1. 施設概要

施設名	神奈川県立県民ホール（本館・神奈川芸術劇場）		
所在地	本館：横浜市中区山下町3-1 神奈川芸術劇場：横浜市中区山下町281		
サイトURL	本館 http://www.kanagawa-kenminhall.com/ 神奈川芸術劇場 http://www.kaat.jp/		
根拠条例	神奈川県立県民ホール条例		
設置目的(設置時期)	県民の文化芸術の振興及び福祉の増進を図るため (本館：昭和50年1月、神奈川芸術劇場：平成23年1月)		
指定管理者名	公益財団法人神奈川芸術文化財団		
指定期間	平成23年4月～28年3月 (神奈川芸術劇場は、平成22年4月～28年3月)	施設所管課	文化課

2. 総合的な評価

総合評価	総合的な評価の理由と今後の対応
A	<p>〈管理運営等の状況〉 本館は、平成26年9月に改修工事が終わり、10月から業務を再開した。再開後、開館40周年を記念した公演のほか、2館合同で「神奈川国際芸術フェスティバル」を実施するなど、例年に近い規模の自主公演事業を実施した。また芸術劇場では、新たに芸術参与に就任した白井晃氏の演出による舞台公演や、他館との事業連携による舞台公演等を積極的に実施した。施設維持管理の面でも、2館とも全体として良好な管理運営が行われている。</p> <p>〈利用状況〉 本館は、工事による休館があったため、年間利用者数は前年度比72.3%であるが、休館を見越した目標値との対比では113.8%に達した。また、芸術劇場も目標値との対比が110.6%となったことから、S評価に値する。</p> <p>〈利用者の満足度〉 上位の評価（満足）の割合が、2館合計で90.0%であるため、S評価に値する。</p> <p>〈収支状況〉 本館において、県施行による改修工事に併せて、指定管理者による大規模な修繕を実施したことから、収支差額がマイナスとなったものの、収入合計/支出合計の比率は2館合計で98.8%であり、B評価に値する。</p> <p>〈苦情・要望等〉 エレベーターの設置等、指定管理者の責に帰さない設備面での苦情が大半であるが、指定管理者の工夫等により、積極的な対応を行っている。</p> <p>〈事故・不祥事等〉 設備等の故障や破損等の事故が数件発生したものの、適切な対応がとられ、良好な管理が行われている。</p>

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項等があった場合はその内容
	月3～4回	なし
随時モニタリング 指導・改善勧告 等の有無	有・ 無	指導・改善勧告等の内容
		なし

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>1. 一体運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本館と芸術劇場を一体運営し、施設を有効活用した総合的なプログラムの企画や様々なニーズに応えられる運営を行い、賑わいの創出を図る。 ・本館と芸術劇場で組織の統合・集中化や委託業務の共通化により、サービスの向上や事業の効率化を図る。 	<p><実施状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・両館で連携して、「神奈川県国際芸術フェスティバル」を実施し、両館および音楽堂との一体的な盛り上がりを取り組んだ。 ・毎年開港祭の時期に合わせて両館で実施している「オープンシアター」は、26年度は本館の改修工事と重なり、芸術劇場のみでの実施となった。25年度に引き続き海外から劇団を招へいし、オープンスペースのアトリウムでパフォーマンスを行い、山下公園エリアの賑わいの創出の一助となった。 ・本館の開館40周年記念オペラ「水炎伝説」に際しては、その稽古に芸術劇場のスタジオを活用するなど相互の施設の有効活用を図った。 ・公演後に立ち寄れる飲食店を紹介するマップを両館とも配布し、サービス向上と地域の賑わいの創出の一助となった。 ・全体的な広報営業業務を、広報営業課において一元的に行い、それぞれで開催される催しに互いのチラシを挟み込む等、公演告知の強化に取り組んだ。また、ホームページでも、一体運営をアピールするページを作成し、周知に努めた。 ・利用受付業務において、利用者に互いの施設や駐車場の案内紹介を行うとともに、備品を融通しあう等、効率的な運営に努めた。 ・チケットセンター業務を、同一業者で行うほか、清掃、受付案内、駐車場管理、保安警備、各種保守点検の業務も、同一業者に委託するなど、効率化とコスト削減を図った。 	
<p>2. 適切な管理運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用料収入増及び経費の節減に努めるとともに、サービスの向上に取り組むなど適切な管理運営に努める。 ・また、防犯、防災対策、安全対策にも取り組んでいく。 	<p><実施状況></p> <ul style="list-style-type: none"> 【サービス向上への取組み】 【県民ホール開館40周年及びリニューアルオープンについて】 <p>記念グッズの販売、特設ウェブサイトの開設、県庁でのポスター展の実施、駅での看板設置等の広報プロモーションを展開した。</p> <p>10月5日のリニューアル&40周年記念公演と位置づけたマーラー交響曲第8番「千人の交響曲」公演では、黒岩祐治神奈川県知事も来賓として出席した。</p>	

・年末年始の開館日設定、開館時間の柔軟な対応、開館15分前の南口玄関の開放のほか、大ホール上階席へ階段での移動が困難な方に対して職員用エレベーターに専用案内係を配置しての対応を継続的に行った。また新たに、大ホールでの高齢者の多い公演において、6階直通の来館者用エレベーターのうち1機を占有して、3階席へ直接ご案内するサービスを開始し、好評を得ている。車で来館される障害者の方には障害者用駐車場の電話予約を受付けるなど、利便性に配慮して柔軟な対応を行った。（本館）

・委託先との定期的なミーティングにより、情報共有をしながら施設の利用状況に応じた設備点検や清掃などを行い、受付案内業務についてもレセプション定期モニタリングを実施し、来館者へのサービス向上、業務内容改善に取り組んだ。また、合同施設を構成する NHK 横浜放送局や県とも、定期的に情報交換の場を設け、アトリウムでの催し物の調整をはかり、来館者や利用者の安全に心がけた。また、合同施設の長期修繕計画を策定し、管理組合に提出した。（芸術劇場）

【神奈川芸術劇場・NHK横浜放送会館合同施設の免震装置問題への対応について】

平成27年3月13日付け国土交通省が発表した「東洋ゴム工業㈱が製造した免震材料の大臣認定不適合等について」に関し、神奈川芸術劇場・NHK横浜放送会館合同施設の免震構造でも、該当する製品が使用されていることが判明した。

それに伴い、芸術劇場では、利用者・来館者への対応として、①劇場ホームページおよびFacebookで事実内容等の告知、②貸館利用者へ通知文の発送、③アトリウムへの掲示等を行った。また、複数のメディアによる県への取材、関係者等の視察の際に、施設担当職員が免震ピットに案内する等の協力を行った。

【両館共通】

・アマチュアの利用者には施設の特徴を十分に説明し、利用方法を丁寧に説明することや、下見・打合せを丁寧に実施することでトラブルの回避に努めた。

・年間で必要な設備点検の日程をずらして、利用希望者の日程を確保するなど、柔軟な利用調整に努めた。

・来館者、利用者アンケートを常時実施、ホームページ上での「お問い合わせ」コーナーの設置等、要望やクレームに細やかかつ迅速に対応し、苦情原因の是正及びその予防に努めている。

・若い世代の来館機会が増えるよう、ほぼすべての主催公演において託児サービスを実施し、幼児向けのイベント等では、仮設授乳室の設置も行っている。

<p>3. 自主的な企画事業について</p> <p>【本館】 平成26年度前半は改修工事により休館となるため、10月から主共催事業を開始する。 大ホールではリニューアル記念として一般公募で県民約500名が参加する「マラー：交響曲第8番」にて幕開けする。翌年1月に開館40周年を迎えることから、開館記念事業として、11月「上野水香プロデュース・バレエ」、12月「ファンタスティック・ガラコンサート」、3月共同制作オペラ「オテロ」を開催する。共催公演でも同様に、オペラ、バレエを中心とした大ホールの特性を活かした公演を開催する。</p>	<p>【大ホール】</p> <p>●主催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県民ホールリニューアル&開館40周年記念マラー：交響曲第8番「千人の交響曲」10月5日（日）入場者数1,947人 ・神奈川県民ホール開館40周年記念上野水香プロデュースバレエ公演 Jewels from MIZUKA 11月29日（土）入場者数：1,730人 ・神奈川県民ホール開館40周年記念ファンタスティック・ガラコンサート2014 祝宴 オペラ&バレエ 40th Anniversary 12月28日（日）入場者数：1,913人 ・神奈川県民ホール開館40周年記念神奈川県民ホールオペラシリーズ2015 神奈川県民ホール・びわ湖ホール・iichiko総合文化センター・東京二期会・神奈川フィルハーモニー管弦楽団・京都市交響楽団共同制作オペラヴェルディ作曲『オテロ』全4幕 平成27年3月21日（土祝）～22日（日）入場者数：2,787人 ・関連企画 歌劇『オテロ』公開リハーサル&ステージ見学 平成27年3月19日（木）入場者数：200人 <p>○共催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第23回首都オペラ公演『アラベラ』全3幕 10月11日（土）～12日（日）入場者数：1,915人 ・2014アートダンスカナガワNo.10「家路」10月18日（土）入場者数：1,259人 ・第63回神奈川文化賞・スポーツ賞贈呈式祝賀演奏会 11月3日（月祝）入場者数：1,633人 ・松山バレエ団2014 『くるみ割り人形』全幕 12月6日（土）入場者数：2,164人 ・神奈川フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会 県民ホールシリーズ第1回 12月19日（金）入場者数：1,606人 ・ミハイロフスキー劇場バレエ『白鳥の湖』全4幕 平成27年1月12日（月祝）入場者数：1,668人 ・神奈川フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会 県民ホールシリーズ 第2回 平成27年1月15日（木）入場者数：1,019人 ・公益社団法人日本バレエ協会関東支部神奈川ブロック設立35周年第31回自主公演『シンデレラ』全幕 平成27年1月18日（日）入場者数：1,943人 ・神奈川フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会 県民ホールシリーズ 第3回 平成27年3月3日（火）入場者数：1,147人 ・錦織健プロデュース・オペラvol.6 モーツァルト作曲『後宮からの逃走』全3幕 平成27年3月7日（土）入場者数：1,307人 	
---	---	--

小ホールでは、継続して有料、無料のオルガン・コンサートを継続するが、リニューアルを機に「プロムナード・コンサート（無料）」の演奏家をオーディションで選考する回を設け、若手演奏家の育成にもつなげる。休館中は県内他ホールにて室内楽コンサートを、また開館40周年を記念し、オルガン・ガラコンサート、合唱オペラ等企画性の高い事業を開催する。この他、近隣ホールと連携したオルガン体験ツアー、地域の大学や芸術団体等による共催公演を実施し、幅広い層へ鑑賞機会を提供していく。

ギャラリーでは第50回の記念となる「神奈川県美術展」をリニューアル記念にあわせ開催。また、国内外で調査を重ね才能ある若手現代作家を紹介する主催の企画展を開催する。

【小ホール】

●主催事業

- ・プロムナード・コンサート
神奈川県民ホール出張公演 in 小田原 アンサンブル・リリ・夏休みコンサート
《会場：小田原市民会館 小ホール》7月21日（月祝）入場者数185人
 - ・オルガン・プロムナード・コンサートVol. 332 10月24日（金）入場者数160人
 - ・オルガン・プロムナード・コンサートVol. 333 11月21日（金）入場者数150人
 - ・オルガン・プロムナード・コンサートVol. 334 12月12日（金）入場者数170人
 - ・オルガン・プロムナード・コンサートVol. 335 平成27年1月30日（金）入場者数100人
 - ・オルガン・プロムナード・コンサートVol. 336 平成27年2月27日（金）入場者数220人
 - ・オルガン・プロムナード・コンサートVol. 337 平成27年3月27日（金）入場者数225人
 - ・神奈川県民ホール開館40周年記念オルガン・ガラコンサートⅠ 12月20日（土）入場者数：358人
 - ・神奈川県民ホール開館40周年記念オルガン・ガラコンサートⅡ 平成27年1月31日（土）入場者数：292人
 - ・神奈川県民ホール開館40周年記念菅原淳とパーカッション・ギャラリー 平成27年1月10日（土）入場者数：388人
 - ・神奈川県民ホール開館40周年記念オペラ『水炎伝説』1幕3場（改訂版初演）平成27年1月17日（土）～18日（日）入場者数：749人
- 共催事業
- ・パイプオルガン・コンサート&オルガン体験ツアー 9月24日（水）入場者数38人
 - ・第33回かながわゴールデンコンサート2014 10月26日（日）、11月1日（土）入場者数：812人
 - ・フェリス音楽の花束 室内楽の愉しみ 11月4日（火）入場者数：128人
 - ・横浜シティオペラ歌曲コンサートシリーズ'14『歌曲の花束vol.1』／『歌曲の花束vol.2』平成27年1月25日（日）、2月1日（日）入場者数：380人
 - ・共同制作オペラ『オテロ』関連企画オペラ映画上演会『オテロ』平成27年2月7日（土）入場者数：455人

【ギャラリー】

- ・第50回神奈川県美術展1期展 工芸・書・写真 10月5日（日）～12日（日）入場者数：3,011人
- ・第50回神奈川県美術展2期展 平面立体 10月15日（水）～19日（日）入場者数：1,972人
- ・八木良太展「サイエンス／フィクション」12月21日（日）～平成27年1月17日（土）入場者数2,932人
- ・八木良太展×アート・コンプレックス2014「タイムトラベル」12月23日（火祝）入場者数154人

【芸術劇場】

専門スタッフや施設等を擁し、国内外のアーティストや公共劇場とのネットワークを持つ劇場の総合力を生かし、舞台芸術の様々な魅力に触れることのできる劇場を引き続き目指していく。

平成26年度は白井晃芸術参与が手掛ける新作及び新演出作品4本『アダムス・ファミリー』・『Lost Memory Theatre』・首藤康之ダンス公演『DEDICATED2014～OTHERS～（仮）：出口なし』・『ジャンヌ・ダルク』を軸として、新しい表現への挑戦、各地の公共劇場等との連携、そして演劇やミュージカル、ダンス、古典芸能、またキッズプログラムなどの幅広いジャンルやスタイル、対象を意識した事業展開等により、様々な「人」の在りように思いを馳せるラインナップとし、同時に、「人」の存在によって成り立つ舞台芸術や劇場の姿を身近に感じてもらうきっかけ作りに取り組む。

また、外部の優れた制作者や関係団体との共同企画制作にも積極的に取り組み、質の高い公演を行うことで、施設の特性をいかした舞台芸術を創造、発信していく。

【ホール】

●主催事業

・ブロードウェイ・ミュージカル「イン・ザ・ハイツ」5月10日（土）～11日（日）入場者数：2,410人
 ・KAAT神奈川芸術劇場プロデュース劇場体験型ナゾ解きゲーム
 KAAT the ツアー 「消えた衣装をさがせ!②」5月30日（金）～6月1日（日）入場者数626人
 ・Noism設立10周年記念企画 Noism1 & Noism2合同公演
 劇的舞踊 「カルメン」6月20日（金）～22日（日）入場者数：1,673人
 ・ブロードウェイ・ミュージカル『ピーターパン』7月13日（日）入場者数：1,633人
 ・「Lost Memory Theatre」8月21日（木）～31日（日）入場者数：5,036人
 ・SPAC 「マハーバーラタ～ナラ王の冒険～」9月12日（金）～13日（土）入場者数：1,477人

・森山威男ジャズナイト2014 10月4日（土）入場者数：350人
 ・ザ・レジェンド・オブ・ジブシー・プラス「ファンファーレ・チョコリニア」10月18日（土）入場者数：542人
 ・DEDICATED 2014 ～OTHERS～10月24日（金）～26日（日）入場者数：1,305人
 ・7Fingers「TRACES」10月31日（金）～11月3日（月祝）入場者数：3,134人
 ・ジャンヌ・ダルク 11月23日（日）～24日（月祝）入場者数：2,137人
 ・スペイン国立ダンスカンパニー12月5日（金）～6日（土）入場者数：1,921人

○提携事業

・ジャスト・ビー『FINAL LEGEND II』4月12日（土）～13日（日）入場者数：1,972人
 ・ミュージカル『ザ・オダサク』愛と青春のデカダンス 4月19日（土）～29日（火祝）入場者数：7,602人
 ・ブロードウェイ・ミュージカル「アダムス・ファミリー」5月4日（日祝）～5日（月祝）入場者数：1,765人
 ・「タンブリング FINAL」6月7日（土）～8日（日）入場者数：2,833人

・美輪明宏版『愛の讃歌』～エディット・ピアフ物語～HYMNE A L'AMOUR 6月13日（金）～15日（日）入場者数：2,953人
 ・ミュージカル「葉っぱのフレディ～いのちの旅」9月6日（土）入場者数：1,632人
 ・地点 「光のない。」10月11日（土）～13日（月祝）入場者数：968人
 ・立川談春 三十周年記念落語会「もとのその一」神奈川公演 12月27日（土）～28日（日）入場者数：2,081人

・いやおうなしに 平成27年
 1月9日（金）～12日（月祝）入場者
 数：5,170人
 ・Noism「ASU～不可視への献身」平
 成27年1月24日（土）～25日（日）入
 場者数：1,246人
 ・美輪明宏ロマンティック音楽会
 平成27年1月31日（土）～2月1日
 （日）入場者数：1,873人
 ・市川海老蔵 特別公演「源氏物
 語」平成27年3月14日（土）
 ～16日（月）入場者数：4,414人
 【スタジオ】
 ●主催事業
 ・チェルフィッチュ新作「「スー
 パープレミアムソフトWバニラリッ
 チ」公開リハーサル&トークセッ
 ション（大スタジオ）5月6日（火
 祝）入場者数：146人
 ・KAAT×五大路子「ニッポニア・
 ニッポン～横浜・長谷川伸・験の母
 ～」（大スタジオ）5月30日（金）
 （プレビュー公演）、31日（土）～6
 月8日（日）入場者数：1,338人
 ・関連企画KAATキッズ・プログラム
 2014 『Noismこどものためのからだ
 ワークショップ（アトリエ）6月21日
 （土）入場者数：8人
 ・悪魔のしるし×KAAT『わが父、
 ジャコメッティ』試演会+公開ミー
 ティング（中スタジオ）6月26日
 （木）入場者数：101人
 ・子供のためのシェイクスピア「ハ
 ムレット」（大スタジオ）7月2日
 （水）～6日（日）入場者数：723人
 ・こどもとおとなのためのお芝居
 「暗いところからやってくる」（中
 スタジオ）7月18日（金）～21日（月
 祝）入場者数：818人
 ・こどもとおとなのためのお芝居
 「暗いところからやってくる」観
 劇前ワークショップ（中スタジオ）7
 月21日（月祝）入場者数：19人
 ・オックスフォード大学演劇協会
 （OUDS）来日公演 「十二夜」（大
 スタジオ）7月30日（水）入場者
 数：197人
 ・悪魔のしるし×KAAT 「わが父、
 ジャコメッティ」（中スタジオ）10
 月11日（土）～13日（月・祝）入場
 者数：528人
 ・KAAT次世代への古典芸能プロジェ
 クト KAAT竹本駒之助公演 第三弾
 『恨鮫鞘（うらみのさめざや）』
 「無筆書置の段」（大スタジオ）10
 月26日（日）～27日（月）入場者
 数：244人
 ・KAAT神奈川芸術劇場 新作ミュー
 ジカル・トライアウト公演「The
 Musical 横浜 JAM TOWN」（中スタジ
 オ）11月22日（土）～23日（日祝）
 入場者数：702人
 ・チェルフィッチュ 「スーパープレ
 ミウムソフトWバニラリッチ」（大
 スタジオ）12月12日（金）～21日
 （日）入場者数：2,050人

・KAAT次世代への古典芸能プロジェクト KAAT竹本駒之助公演第4弾『仮名手本忠臣蔵』九段目切「山科隠家の段」(大スタジオ)平成27年2月21日(土)～22日(日)入場者数:327人
 ・KAAT×地点「三人姉妹」(中スタジオ)平成27年3月9日(月)(プレビュー公演)、12日(木)～22日(日)入場者数:1,369人
 ・KAAT次世代への古典芸能プロジェクトKAAT若手舞踊公演「SUGATA」新作 清元・長唄「葛城山蜘蛛絲譚」～妖怪土蜘蛛退治～(大スタジオ)平成27年3月20日(金)～22日(日)入場者数:541人

○提携事業

・とりふね舞踏舎 舞踊展2014『献花』/『sai』(大スタジオ)4月2日(水)～3日(木)、4月5日(土)～6日(日)入場者数:273人
 ・PROJECT IX『PLEIADES(プレイアデス)』(大スタジオ)4月19日(土)～20日(日)入場者数:265人
 ・TAK in KAAT 京浜協同劇団 創立55周年記念 第86回公演『人のあかし2014 ～ある憲兵の記録から～』(大スタジオ)4月25日(金)～27日(日)入場者数:934人
 ・TAK in KAAT 神奈川県演劇連盟プロデュース「REMIN あなたは幸せですか?」(大スタジオ)5月1日(木)～4日(日)入場者数:998人
 ・BATIK「SHOKU」-黒田育世のレパートリーを踊る試み-(中スタジオ)6月13日(金)～15日(日)入場者数:359人
 ・平成26年度 第21回神奈川県私立高等学校演劇発表会(大スタジオ)7月22日(火)～23日(水)入場者数:1,708人

・クラシックバレエ サマーセミナー クラシック&キャラクター(中スタジオ)8月17日(日)～24日(日)参加者数:33人
 ・葛河思潮社第4回公演「背信」(大スタジオ)9月12日(金)～15日(月祝)〔プレビュー:9月10日(水)～11日(木)〕入場者数:1,118人
 ・ヨーロッパ企画 第33回公演「ビルのゲーツ」(大スタジオ)10月3日(金)～5日(日)入場者数:855人
 ・アンドロイド版 「変身」(大スタジオ)10月9日(木)～13日(月祝)入場者数:1,127人
 ・Doosan Art Center+東京デスロック+第12言語演劇スタジオ「가모메カルメギ」(中スタジオ)11月27日(木)～30日(日)入場者数:695人

・森崎事務所 M&Oplaysプロデュース
 「水の戯れ」(大スタジオ) 11月29
 日(土)～30日(日) 入場者数: 406
 人
 ・Fujimoto Takayuki x Jung Young
 Doo 「赤を見る/Seeing Red」(中
 スタジオ) 12月12日(金)～14日
 (日)
 入場者数: 258人
 ・劇団サンプル「蒲団と達磨」
 (大スタジオ) 平成27年3月6日
 (金)～15日(日) 入場者数: 1,442
 人
 □共催事業
 ・クリスチャン・リゾ振付
 「Sakinan Göze Cöç Batır」(扱ら
 れるのは守っている方の目だ)(大
 スタジオ) 7月11日(金)～12日
 (土) 入場者数: 140人
 ・マグカル・シアター in KAAT
 お座敷コブラ11畳目公演「RUN」
 (大スタジオ) 平成27年1月22日
 (木)～25日(日) 入場者数: 1,038
 人
 ・マグカル presents
 「劇王 天下統一大会2015 ～ベイ
 シティ・ロワイヤル! in KAAT～」
 (大スタジオ) 平成27年2月27日
 (金)～3月1日(日) 入場者数: 897
 人
 【アトリウム】
 ・KAAT神奈川芸術劇場 オープンシ
 アター2014 劇団コープス「ひつ
 じ」5月6日(火祝) 入場者数: 330人
 ・曾谷朝絵パブリックビューイング
 「浮かぶ」8月1日(金)～11月3日
 (月祝) 期間中延べ来館者数:
 46,645人
 ■国際舞台芸術ミーティング in 横
 浜 2015 (TPAM in Yokohama 2015)
 ・野村政之ディレクション: ハイ
 バイ 『ヒッキー・カンクーントル
 ネード』(大スタジオ) 平成27年2月
 7日(土)～8日(日) 入場者数: 329
 人
 ・タン・フクエン・ディレクショ
 ン: アイサ・ホクソン 『Death
 of the Pole Dancer』(小スタジ
 オ) 2月8日(日)～9日(月) 入場者
 数: 174人
 ・タン・フクエン・ディレクショ
 ン: アイサ・ホクソン 『Macho
 Dancer』(中スタジオ) 2月8日
 (日)～9日(月) 入場者数: 171人
 ・野村政之ディレクション: SCOT
 『トロイアの女』(ホール) 2月10日
 (火) 入場者数: 262人
 ・TPAM コプロダクション: ジェ
 ローム・ベル×ピチュ・クランチェ
 ン 『ピチュ・クランチェンと私』
 (中スタジオ) 2月10日(火)～11日
 (水祝) 入場者数: 280人

	<p>・TPAM コプロダクション： 相模友士郎 『天使論』（中スタジオ）2月11日（水祝）入場者数：235人</p> <p>・TPAM コプロダクション： シャオ・クウ×ツウ・ハン 『Miniascape』（ホール）2月12日（木）入場者数：167人</p> <p>・TPAM ショーケース： 革命アイドル暴走ちゃん 『004 ゲリラ・ジャパン at 横濱』（アトリウム）2月12日（木）入場者数：100人</p> <p>・横堀ふみ ディレクション： ピチェ・クランチェン 『Black & White』（大スタジオ）2月14日（土）～15日（日）入場者数：279人</p> <p>・横堀ふみ ディレクション： 黒沢美香&神戸ダンサーズ 『jazzzzzzzzzzzz-dance』（大スタジオ）2月14日（土）～15日（日）入場者数：306人</p> <p>・野村政之ディレクション： 範宙遊泳×Democrazy Theatre 『幼女X』（日本-タイ共同制作版）（中スタジオ）2月14日（土）～15日（日）入場者数：282人</p> <p>・タン・フクエン・ディレクション： エコ・スプリヤント 『Cry Jailolo』（ホール）2月15日（日）入場者数：224人</p>	
<p>4. 事業の収支バランスの安定を図る取組み</p> <p>・指定管理料以外の収入確保の取組みを図る。</p>	<p>広報宣伝・営業、チケット販売等の強化により事業収入の確保に努めるとともに、外部資金の獲得にも努め、収支バランスの安定を図った。</p> <p>【外部資金獲得状況】</p> <p>・法人賛助5,600千円、個人賛助180千円、広告協力550千円、チケット購入協賛112千円</p> <p>・補助金・助成金</p> <p>【文化庁】劇場音楽堂等活性化事業</p> <p>≪特別支援事業≫63,000千円</p> <p>≪共同制作支援事業≫43,808千円（県民ホール分）</p> <p>≪ネットワーク構築支援事業≫249千円</p> <p>【その他】日本芸術文化振興会4,600千円</p> <p>地域創造20,269千円、三菱UFJ信託芸術文化財団600千円ほか</p> <p>※上記は、財団全体・年間での実績値。</p>	

[参考：自主事業]

事業計画の提案内容	実施状況等

5. 利用状況

評価	《評価の目安》目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
S	

		〔参考〕直営/管理委託/指定管理※2	前々年度	前年度	平成26年度
利用者数※1	本館	668,274	665,716	508,111	367,289
	芸術劇場	—	151,487	167,485	187,974
対前年度比	本館			76.3%	72.3%
	芸術劇場			110.6%	112.2%
目標値	本館	〔目標値設定根拠〕	645,000	449,400	322,800
	芸術劇場	経営改善目標	181,400	197,500	170,000
目標達成率	本館	—	103.2%	113.1%	113.8%
	芸術劇場	—	83.5%	84.8%	110.6%

〔 参考：最大利用可能人数 〕

本館

	大ホール	小ホール	会議室	ギャラリー		合計
定員	2,493	433	264	—		
年間利用可能日数	167	168	175	168		
最大人数※1	416,331	72,744	46,200	—	0	535,275
稼働率	64.47%	37.14%	48.77%	—	%	

KAAT

	ホール	大スタジオ	中小スタジオ	アトリエ		合計
定員	1,150	220	—	—		
年間利用可能日数	320	331	351	354		
最大人数※1	368,000	72,820	—	—	0	440,820
稼働率	33.71%	44.87%	—	—	%	

※1 原則は人数だが、施設の状況等により変更は可能。単位を変更した場合はその理由 _____

※2 現指定期間より前の状況について参考として記載。（既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値）

6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満
S	

満足度調査の実施内容	協定等に定めた調査内容	実施結果と分析
	<p>(1) 簡易アンケート 管理施設の窓口等に常時用紙を備え、管理施設の利用者等に対して、簡便な方法で常時実施するアンケート</p> <p>(2) 詳細アンケート 年1回、時期を定めて、より詳細な質問項目のアンケートを、管理施設の利用者等へのアンケート用紙の配布及び管理施設ホームページにおいて実施し、結果を分析するアンケート</p>	<p>【本館】 ・利用者について 有効回答数は27件であった。「施設を利用した全体的な印象」「職員の対応」については「満足」との評価が80%以上を占め、「不満」との評価はないことから、概ね評価していただいていることが分かる。一方「施設・設備を利用した感想」「事務手続き・料金」については「良い」との評価がそれぞれ63%、48%であった。「今後の県民ホールの利用予定」の設問に対しては、「次回の予定が決まっている」が31%、「検討中」が31%、「未定」が31%であった。</p> <p>【芸術劇場】 ・利用者について 有効回答数はホール利用者の1件、大スタジオ利用者の2件で計3件であった。これまでの利用回数は、「初めて」が3件で100%であった。「施設を利用した全体的な印象」、「利用した感想」「職員の対応」については、回答者すべてが満足または良いと回答しており、利用に関して満足していることがわかる。「事務手続き・料金」については「ふつう」との回答が3件で100%であった。ホームページについては、すべての回答者が利用前に閲覧しており、その評価は2件が「わかりやすい」、1件が「ふつう」との回答であった。今後の利用予定については、「検討中」が1件、「未定」が2件であった。今回の芸術劇場の利用の決め手については、「収容人数」と「その他」の回答が2件ずつで最も多く、「その他」として「出演者の地元」「空き状況」との回答であった。今後、回答者数を増やすことが課題である。</p>

実施した調査の配付方法 用紙配布 回収数/配付数 30 / 57 = 52.6%

配付(サンプル)対象 施設の貸館利用者（公演等の主催者）

		満足	ふつう	不満		合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
総合満足度の回答数	本館	24	3	0		27	職員、スタッフの対応がとても良く、気持ちよく使用できた。
	芸術劇場	3	0	0		3	
回答率	本館	88.9%	11.1%				
	芸術劇場	100.0%					
前年度の回答数	本館	20	5	0		25	
	芸術劇場	3	0	0		3	
回答率の対前年度比		111.1%	55.5%				
		100%					

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
B	

〔 指定管理業務 〕

【本館】

(単位:千円)

	[参考] 直営／管理委託 ／指定管理※	前々年度	前年度	平成26年度	備考
(1) 収入					
〔参考〕年度計画	1,061,581	919,774	860,791	1,014,533	※「その他収入」の内容を記載 事業収入、補助金・助成金収入、寄付金収入等
指定管理料	678,823	587,516	576,153	592,464	
利用料	248,412	252,280	186,172	131,559	
その他収入	211,225	262,352	136,951	336,123	
合計	1,138,460	1,102,148	899,276	1,060,146	
対前年度比		112.1%	81.6%	117.9%	
対 計画比	107.2%	119.8%	104.5%	104.5%	
(2) 支出					
〔参考〕年度計画	1,061,581	919,774	860,791	1,014,533	※大規模修繕等があれば記載 指定管理者の判断により、大ホールロビー内装等の改修を実施。
支出額	1,138,428	1,102,140	899,266	1,085,251	
(納付金)	()	()	()	()	
対前年度比		112.1%	81.6%	120.7%	
対 計画比	107.2%	119.8%	104.5%	107.0%	
(3) 収支					
〔参考〕年度計画	0	0	0	0	
収支差額	32	8	10	-25,105	
対前年度比		88.9%	125.0%	-	
収入合計／支出合計の比率	100.0%	100.0%	100.0%	97.7%	

※ 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

※ の欄は記入不要。

	〔参考〕 直営／管理委託 ／指定管理※	前々年度	前年度	平成26年度	備考
(1) 収入					
〔参考〕年度計画	—	901,960	953,644	964,996	※「その他収入」の内容を記載 事業収入、補助金・助成金収入、寄付金収入等
指定管理料	—	607,969	596,754	601,464	
利用料	—	76,976	92,090	93,368	
その他収入	—	211,964	250,460	312,888	
合計	—	896,909	939,304	1,007,720	
対前年度比		83.0%	104.7%	107.3%	
対 計画比	—	99.4%	98.5%	104.4%	
(2) 支出					
〔参考〕年度計画	—	901,960	953,644	964,996	※大規模修繕等 があれば記載
支出額	—	896,905	939,303	1,007,710	
(納付金)	—	()	()	()	
対前年度比		83.0%	104.7%	107.3%	
対 計画比	—	99.4%	98.5%	104.4%	
(3) 収支					
〔参考〕年度計画	—	0	0	0	
収支差額	—	4	1	10	
対前年度比		133.3%	25.0%	1000.0%	
収入合計／支出合計の比率	—	100.0%	100.0%	100.0%	

※ 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

※ の欄は記入不要。

【合計】

(単位:千円)

	〔参考〕 直営／管理委託 ／指定管理※	前々年度	前年度	平成26年度	備考
(1) 収入					
〔参考〕年度計画	1,061,581	1,821,734	1,814,435	1,979,529	※「その他収入」の内容を記載 事業収入、補助金・助成金収入、寄付金収入等
指定管理料	678,823	1,195,485	1,172,907	1,193,928	
利用料	248,412	329,255	278,262	224,927	
その他収入	211,225	474,317	387,411	649,011	
合計	1,138,460	1,999,057	1,838,580	2,067,866	
対前年度比		96.9%	92.0%	112.5%	
対計画比	107.2%	109.7%	101.3%	104.5%	
(2) 支出					
〔参考〕年度計画	1,061,581	1,821,734	1,814,435	1,979,529	※大規模修繕等があれば記載 本館において、指定管理者の判断により、大ホールロビー内装等の改修を実施。
支出額	1,138,428	1,999,044	1,838,571	2,092,961	
(納付金)	()	()	()	()	
対前年度比		96.9%	92.0%	113.8%	
対計画比	107.2%	109.7%	101.3%	105.7%	
(3) 収支					
〔参考〕年度計画	0	0	0	0	
収支差額	32	13	9	-25,095	
対前年度比		108.3%	69.2%	-	
収入合計／支出合計の比率	100.0%	100.0%	100.0%	98.8%	

※ 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

※ の欄は記入不要。

〔 参考：県が支出した修繕工事費 〕 ※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額)
H25.11～H26.9	367,182	(依頼工事) 県民ホール本館改修及び耐震補強工事 ※H25～26年度継続費
H26.6～H26.9	2,644	(各所) 小ホール休憩禁煙表示設備改修工事
H26.12～H27.3	2,242	(各所) 正面広場点字ブロック改修工事

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 1,000,000 円以上)

〔 参考：資本的な収入及び支出等の状況 〕

	金額(千円)	内容(金額)
収入		
支出		
積立		

8. 苦情・要望等

【本館】

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	文書	52 件	エレベーター、エスカレーターの設置要望 (30件) トイレの増設要望 (22件)	業務用エレベーターでの案内。6階直通のエレベーターのうち1機を占有して、3階席へ直接ご案内するサービスを開始。 トイレは、催し物によっては、一部の階の男子トイレを女子トイレとして開放する対応を行っているほか、4階男子トイレを改修して個室を増室し、個室の数不足に対応した。またトイレの内外に案内係を配置し、列の整理や空いている箇所の案内など、少しでも待ち時間が少なくなるよう対応した。
		件		
職員対応	文書	3 件	県民ホール της 事務所へ質問に行ったところ、対応が威圧的で笑顔もなく嫌な気分になった。(同様の内容が3件)	全てのお客様に気持ちよくご利用いただけるような接客を職員に徹底するほか、接客研修も検討していく。
		件		
事業内容		件		
		件		
その他		件		
		件		

【KAAT】

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	電話	1 件	建物の場所がわかりづらい。道案内が不親切。	お客様により丁寧に、わかりやすい案内を徹底していく。
		件		
職員対応	対面	1 件	3F客席のお客様が落としたペットボトルが、2F席のお客様に当たってしまい、その後の対応について。	お客様に危険な行為がないか、場内案内係がよく目を配り、注意喚起を心がけていくよう指導した。
		件		
事業内容		件		
		件		
その他	電話	1 件	HPのチケット購入画面に、30分以上アクセスできない。	使いやすいサイトになるよう、ブラッシュアップを検討していく。
		件		

※指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等) ②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等)
【本館】 12月22日(月)	インターネットに、12月22日(月)に行われる催物に対して襲撃を行う等の書き込みがあった。	書き込みがされていることについて、催し物の前日夜に加賀町警察より連絡を受け発覚した。	①前日夜に連絡を受け、県民ホール及び財団本部にて対応を協議、連絡連携体制等を整えた。当日は、加賀町警察署より警察官6名が来館したほか、開催前後の時間帯は警備員7名を増員した。また館内のごみ箱をすべて撤去するなど、館内及び外周の警備の強化を行った。結果、何も起こらず、無事終演した。 ②当日、現場に立ち会い、終演まで事故等が発生しなかったことを確認した。
【芸術劇場】 7月7日(月)	北エントランス自動ドアガラスの破損を警備員が発見した。	加賀町警察が来館し、防災センターにてビデオ検証を行ったが、事件性はなく、原因特定できず。	①一時通行止めにし、業者による応急処置を行った。自動ドアは後日、強化ガラスに交換し復旧した。 ②復旧後のドアガラスを現場で確認した。
【芸術劇場】 11月15日(土)	大スタジオ貸館公演にて、照明のムービングライトが点灯動作せず、演目間で一時公演を中断した。精密機械のため、点検後もすぐには復旧せず、当該の照明機器を使用せずに公演を再開、無事に終演した。	精密機械のため、点検後もすぐには復旧せず。翌日の点検でも、現象の再現はなかった。	①トラブルの起こりやすい精密機械などの貸出物品について、特に取扱いが繊細で注意が必要なものは、貸出し前にその特性の説明と注意喚起を十分に行っていく。トラブルが起こった際の対処方法も含めて、主催者側と事前に確認し、対応できるよう事前の準備を行っていく。 ②特になし。
【芸術劇場】 11月16日(日)	ホール貸館公演にて、紗幕の昇降時に照明機材に引っかかり、一時公演が中断。紗幕が破れ、その裾にはいつているパイプが湾曲した。紗幕撤去後、公演を再開し無事終演した。	何らかの理由で、柱状の吊りものパネルが紗幕の裾に接触し、紗幕が吊りものパネルを裾に載せたままバトンが上昇。舞台前に大きく押された紗幕が照明ブリッジに干渉し破損したと考えられる。直接の事故原因と過失責任を検証したが、特定できず。	①主催者側の舞台技術責任者と事前に綿密な打合せをし、公演の規模やレベルにあわせた指導・対応を行っていく。劇場側と双方で舞台進行に関して十分な安全管理を引き続きしっかりと行っていく。 ②特になし。
【芸術劇場】 3月16日(月)	国土交通省が発表した「東洋ゴム工業㈱が製造した免震材料の大臣認定不適合等について」に関し、神奈川県芸術劇場・NHK横浜放送局合同施設の免震構造でも、該当する製品が使用されていることが判明した。	—	①「4. 管理運営等の状況欄」参照 ②現在、東洋ゴム工業㈱ほか関係者との間で、免震材料の交換等について調整・協議中。

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したもので、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。